

6.8 地域で子どもが育つために

- アメリカの地域支援、里親支援に学ぶ -

私たちは栃木県の里親有志と、地域の子育てに関わる関係者です。昨年11月3日に起きた「養育里親傷害致死事件」は、私たちに衝撃的な出来事でした。この事件を受けて、私たちに何が出来るのか模索してきました。

そして、4月13日に東京の里親さんを招き、自主的な勉強会を始めました。その中で、愛着障害のこと、虐待を受けたり親が育てられない子どもの大半が施設に入り、見知らぬ土地で不安を抱きながら暮らす子どもたちの心の問題を知りました。さらに、それを理解できずに悩む親の実際も知りました。

そのような子供達が就学して問題行動を激しくし、学校や関係する大人達が理解しきれずに子供を拒否しようとしている事にも危機感を感じています。

そこで私たちは、成長過程に問題のある子供の事をより勉強したいとの思いから、東京福祉大学のヘネシー澄子先生をお招きすることにいたしました。ヘネシー澄子先生は、アメリカ・ニューヨーク市でソーシャルワークを実践された後、ニューヨーク大学社会福祉大学院助教授、コロラド州発育遅滞者支援局ソーシャルワーク部長を歴任され、その後、インドシナ難民の為のアジア太平洋人精神保健センターを創立し、所長として働かれました。平成12年4月に東京福祉大学に実習担当主任教授として、4年間の約束で就任されました。現在、日本各地で、里親や子育てに関係者を対象として、親が育てられない子どもの問題や虐待の問題、愛着障害のことなどを講演されています。今回、東京の里親さんの御紹介により、当地でも講演していただけることになりました。子育てに関わるすべての方に、実りあるお話が伺えると信じています。お忙しいと存じますが、お誘い合わせの上おいで下されば幸いです。

日 時 2003年6月8日(日)午後1時半~4時半 (開場1時)

主 催 「瞳の会」

後 援 宇都宮市

宇都宮市教育委員会

会 場 とちぎ青少年センター 栃木県宇都宮市駒生1丁目1番6号 TEL 028-624-2203

交通機関 JR宇都宮駅より関東バス「作新学院駒生」行き(番乗り場)東中丸バス停下車

東武宇都宮駅からバス東中丸バス停下車

会 費 500円(学生無料) 資料代込み

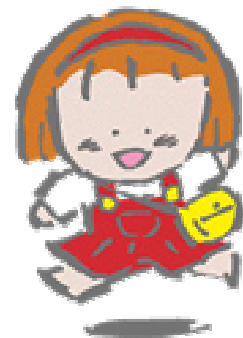
申 込 当日会場へ直接おいで下さい。(先着150名)

問 合 せ 先 「瞳の会」事務局(吉田) 電話 028(655)7647

Mail pekopeko_64@hotmail.com

東京事務局 GEE04236@nifty.com

保 育 1才以上、先着30名
(事前にお申し込み下さい)



プログラム 講 演 地域で子どもが育つために - アメリカの地域支援、里親支援に学ぶ -
講師 ヘネシー澄子氏(東京福祉大学教授)

パネルディスカッション 栃木県の地域支援のあり方を考える

コーディネータ ヘネシー澄子氏(東京福祉大学教授)

パネリスト 自立支援関係者 星 俊彦氏(自立援助ホーム「星の家」)

養育里親関係者 小田 和枝氏(養育里親)

虐待防止関係者 森田 野百合氏(キッズシェルター)